

工場の日常を紹介

大成ロテックが 小学生向け見学会

大成ロテックは、茨城県石岡市の石岡合材工場で小学生向けの見学会を開いた。石岡市立三村小学校の児童16人や同校の田口雅偉校長らが参加した。写真。

アスファルト合材の製造を間近に体験することで道路舗装に興味を持ってもらい、地域住民との交流を深めること



を目的に開催している。見学会では江上耕太工場長がスライドで工場の日常を分かりやすく紹介し、重機や砕石などの材料に直接触れる体験イベントや記念撮影などを実施した。

あいさつに立った三編英雄東関東支社長は、「地域とともに発展し続けるためにも、子どもたちに親しんでもらえる工場をこれからも目指していく」と語った。